

お客さま各位

鉄道車両における輪軸の緊急点検について

令和 6 年 1 0 月 2 日
会 津 鉄 道 株 式 会 社

東北運輸局からの指示により、輪軸組立作業の緊急点検を実施しましたところ、委託業者が規定数値より超過、または下回っていたのを範囲内として差し替えられていたことが判明いたしましたので、下記のとおり報告いたします。なお、車両については点検した結果、安全性に問題ないことを確認しております。

会津鉄道をご利用の皆さまにおかれましては、大変ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

記

1. お知らせまでの経緯

9月12日 東北運輸局からの輪軸緊急点検の通達により、委託業者から過去10年の輪軸組立作業の検査記録（検査成績表）を受け取り確認する。

9月26日 東北運輸局へ問題がなかったことを報告する。

9月30日 委託業者より圧入力の数値に超過または下回っていたが範囲内として差替えがあったことが判明する。

2. 対象輪軸 10本12箇所

検査成績の数値の差替え

- (1) 圧入力値が許容範囲より超過していた輪軸 2軸 2両
- (2) 圧入力値が許容範囲より下回っていた輪軸 8軸 3両

3. 安全性の確認と今後の対応

車輪外径と車輪内径との差（しめしろ）が適正である他、車輪間の内面距離寸法（バックゲージ）が規定の範囲以内、圧入曲線から歪（ガジリ）も無いことから技術的に安全であると確認した。また交番検査時、しめしろ及び内面距離寸法の点検を行っており、異常がないことを確認しております。

以上の観点から安全が脅かされる状況ではないことを確認しております。

今後は委託業者の下請けである株式会社総合車両製作所（J-TREC）に対して、原因究明と適切なデータ管理を行うよう求めてまいります。

以 上